

2015年3月18日 全7頁

Indicators Update

2月貿易統計

春節が輸出を押し下げ

エコノミック・インテリジェンス・チーム
エコノミスト 橋本 政彦

[要約]

- 2015年2月の貿易統計では、輸出金額は前年比+2.4%と6ヶ月連続の増加となったものの、増加幅は前月（同+17.0%）から大きく縮小する結果となった。季節調整値で見た輸出金額も前月比▲7.0%と9ヶ月ぶりの減少となり、これまで続いてきた増加基調が足踏みした形である。
- ただし、1月の輸出の急増および、2月の減少は中華圏における春節が影響しているとみられる（中国向け輸出金額は1月：前年比+20.8%→2月：同▲17.3%）。今回の結果はポジティブに評価できるものではないが、春節要因を織り込んだ市場コンセンサス（同+0.3%）からは上振れしたことで、全世界向け輸出金額の1、2月合計値は前年比+9.4%と高い伸びを維持していることに鑑みると、過度に悲観的に捉える必要もないだろう。
- 一方、輸入金額は、前年比▲3.6%と2ヶ月連続の前年割れとなった。輸入数量は同+4.5%と5ヶ月ぶりの増加に転じたものの、原油価格下落を主因に輸入価格が同▲7.8%と下落幅を拡大したことが輸入金額を押し下げた。この結果、貿易収支は▲4,246億円と32ヶ月連続の赤字となり、赤字幅は前月から縮小した。ただし、季節調整値で見た貿易収支は、輸出の大幅減を受けて▲6,388億円と3ヶ月ぶりに赤字幅が拡大した。

貿易統計の概況(原系列、前年比、%)

	2014年								2015年	
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	
輸出金額	▲2.0	3.9	▲1.3	6.9	9.6	4.9	12.8	17.0	2.4	
コンセンサス									0.3	
DIR予想									1.5	
輸入金額	8.6	2.4	▲1.4	6.2	3.1	▲1.6	1.9	▲9.0	▲3.6	
輸出数量	▲1.7	1.0	▲3.0	2.8	4.8	▲1.7	3.9	11.1	▲2.1	
価格	▲0.3	2.9	1.7	4.0	4.6	6.7	8.6	5.3	4.7	
輸入数量	7.2	▲0.4	▲4.6	3.0	▲1.8	▲6.9	▲1.8	▲6.3	4.5	
価格	1.3	2.8	3.3	3.2	5.1	5.8	3.8	▲2.9	▲7.8	
貿易収支	▲8,341	▲9,665	▲9,532	▲9,620	▲7,418	▲8,988	▲6,656	▲11,791	▲4,246	

(注1) 貿易収支は億円。

(注2) コンセンサスはBloomberg。

(出所) 財務省、Bloombergより大和総研作成

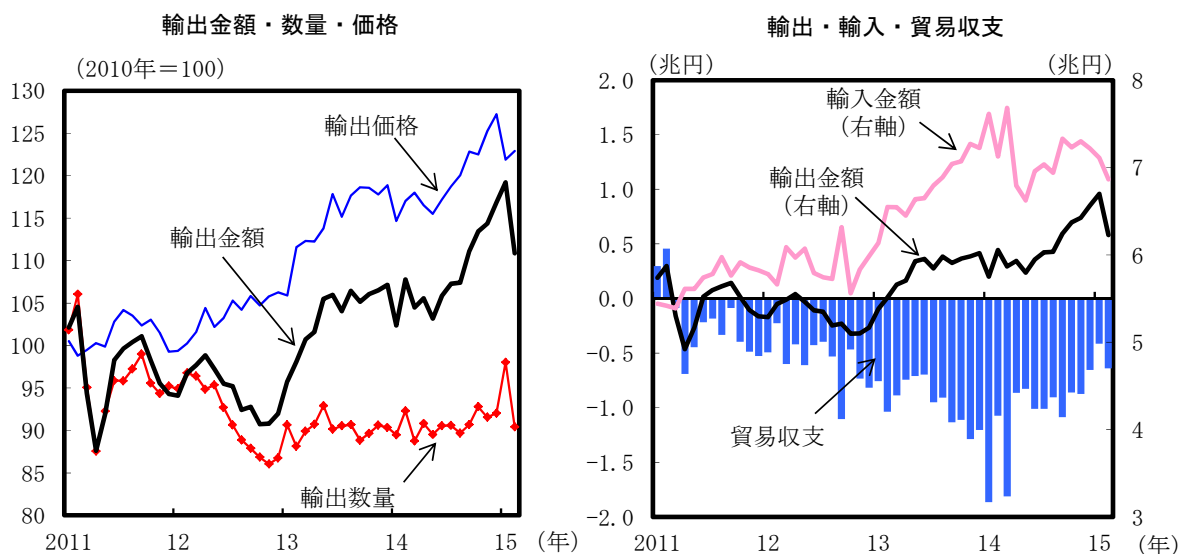
輸出金額は6ヶ月連続の前年比増加も、増加幅が縮小

2015年2月の貿易統計では、輸出金額は前年比+2.4%と6ヶ月連続の増加となったものの、増加幅は前月（同+17.0%）から大きく縮小する結果となった。輸出金額を価格要因と数量要因に分けて見ると、円安による押し上げを主因に輸出価格は同+4.7%と上昇が続いているものの上昇幅は前月から縮小、加えて、前月に大きく増加（同+11.1%）していた輸出数量が同▲2.1%と前年割れに転じたことが輸出金額を押し下げた。季節調整値で見た輸出金額も前月比▲7.0%と9ヶ月ぶりの減少となり、これまで続いてきた増加基調が足踏みした形である。ただし、1月の輸出の急増および、2月の減少は中華圏における春節が影響しているとみられる（中国向け輸出金額は1月：前年比+20.8%→2月：同▲17.3%）。今回の結果はポジティブに評価できるものではないが、春節要因を織り込んだ市場コンセンサス（同+0.3%）からは上振れしたこと、全世界向け輸出金額の1、2月合計値は前年比+9.4%と高い伸びを維持していることに鑑みると、過度に悲観的に捉える必要もないだろう。

一方、輸入金額は、前年比▲3.6%と2ヶ月連続の前年割れとなった。輸入数量は同+4.5%と5ヶ月ぶりの増加に転じたものの、原油価格下落を主因に輸入価格が同▲7.8%と下落幅を拡大したことが輸入金額を押し下げた。なお、季節調整値で見た輸入数量（季節調整は大和総研による）は前月比+1.1%と2ヶ月連続の増加となり、国内需要が回復しつつある中、持ち直しの兆しが見られている。

貿易収支は▲4,246億円と32ヶ月連続の赤字となり、赤字幅は前月から縮小した。ただし、季節調整値で見た貿易収支は、輸出の大幅減を受けて▲6,388億円と3ヶ月ぶりに赤字幅が拡大した。

輸出金額・数量・価格、貿易収支（季節調整値）



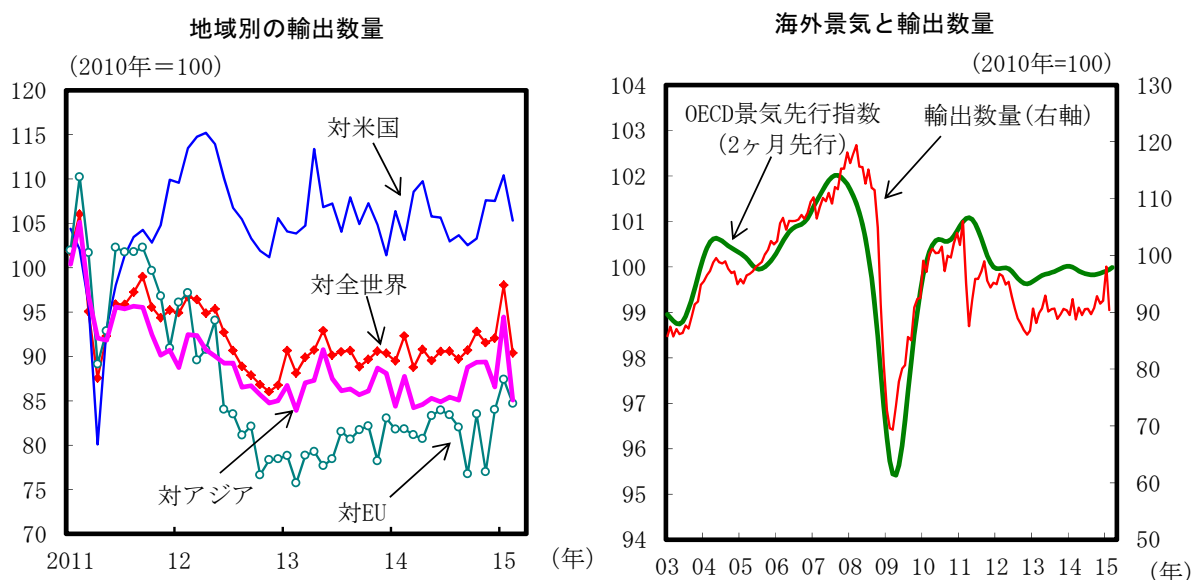
(注) 輸出数量、輸出価格の季節調整は大和総研。
(出所) 財務省統計より大和総研作成

輸出数量は前月比大幅減、アジア向けの減少が顕著

輸出数量指数を季節調整値で見ると（季節調整は大和総研による）、前月比▲7.8%と3ヶ月ぶりの減少となった。地域別に見ると、米国向けが同▲4.6%、EU向けが同▲3.1%、アジア向けが同▲9.9%といずれの地域向けも減少したが、春節の影響があったとみられるアジア向けの減少が顕著であり全体を押し下げた。

輸出数量の動向を地域別・品目別に見ると、米国向けについては、主力製品である自動車が増加したことに加えて、前月押し上げに作用したとみられる電気機器が増加したことが全体を押し下げた模様。EU向けについては、自動車等の輸送用機器が増加した一方で、電気機器、鉄鋼が減少した。アジア向けに関しては、中国、NIES向けは大半の品目が前月から減少、ASEAN向けについては前月増加した電気機器の減少が特に押し下げに寄与したとみられる。

地域別の輸出数量、海外景気と輸出数量（季節調整値）



(注1) OECD景気先行指数 (CLI)はOECD諸国とBRICsなど非加盟6ヶ国を集計したベース。

(注2) 輸出数量の季節調整は大和総研。

(出所) 財務省、OECD統計より大和総研作成

貿易赤字の縮小ペースは減速見込み

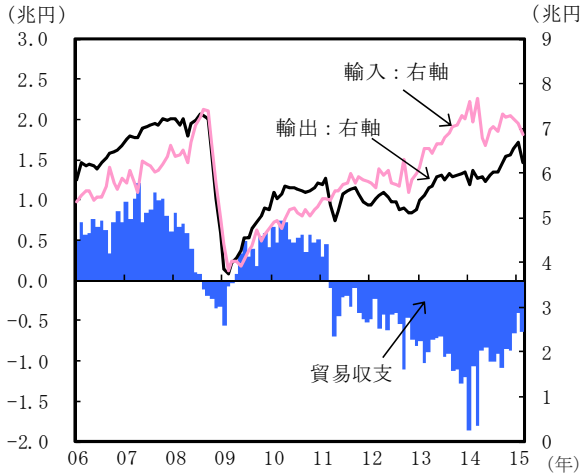
輸出の先行きに関しては、海外経済の回復に伴って、数量ベースでの増加基調が続くとみている。輸出相手先別に景気動向を見ると、米国では、堅調な個人消費が牽引役となり景気拡大が続いている。米国向け輸出の主力製品である自動車については、国内メーカーの現地生産化の進展によって伸び悩みが続くとみられるものの、このところ増勢を強めている資本財輸出を中心に増加基調が続くものと考えられる。欧州経済についても原油価格下落や ECB による量的緩和の効果などから持ち直しつつあり、欧州向け輸出も緩やかな増加傾向となるだろう。アジアに関しては、中国の景気減速は懸念材料であるものの、米国依存度が高い中国以外のアジア新興国経済は、米国の景気拡大に牽引されて景気回復ペースが加速すると予想される。また、

アジア向け輸出については欧米を最終需要地とした生産財輸出のウエイトが高いこともあり、足下で堅調な電子部品等を中心に増加が続く見通しである。

貿易収支の先行きについては、海外経済の回復を背景に輸出数量が増加基調となることで、赤字幅は縮小傾向が続くと予想している。ただし、ここ数ヶ月間、貿易赤字が急速に減少する要因となった原油価格の下落に歯止めがかかりつつある。加えて、内需の拡大に合わせて輸入数量も増加基調になる見込みであることから、貿易赤字縮小ペースは、今後は減速する公算が大きく、緩やかに赤字幅を縮小していくことになるだろう。

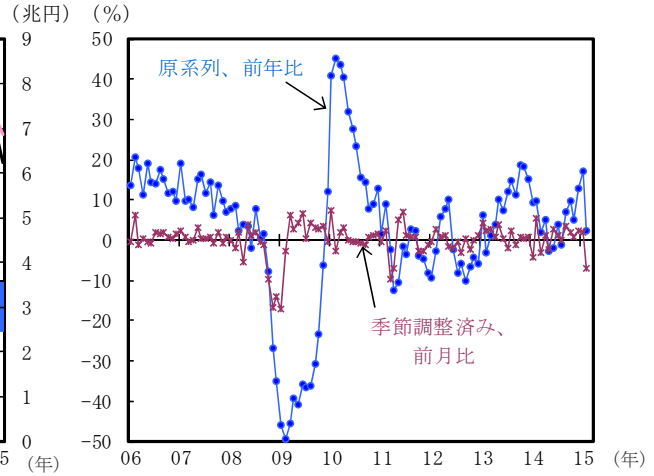
概況

輸出入と貿易収支 (名目、季節調整値)

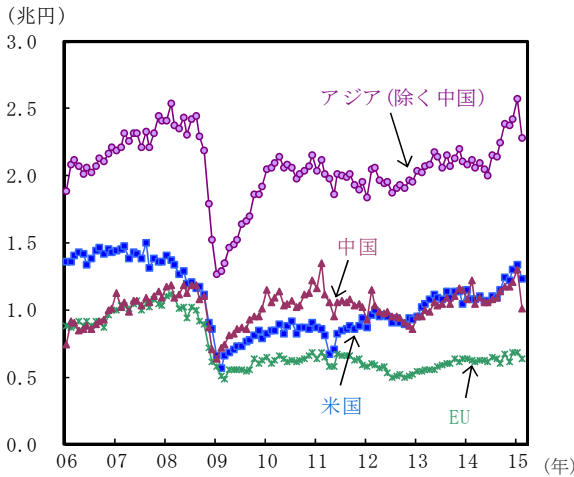


(出所) 財務省統計より大和総研作成

輸出額の変化率 (名目)

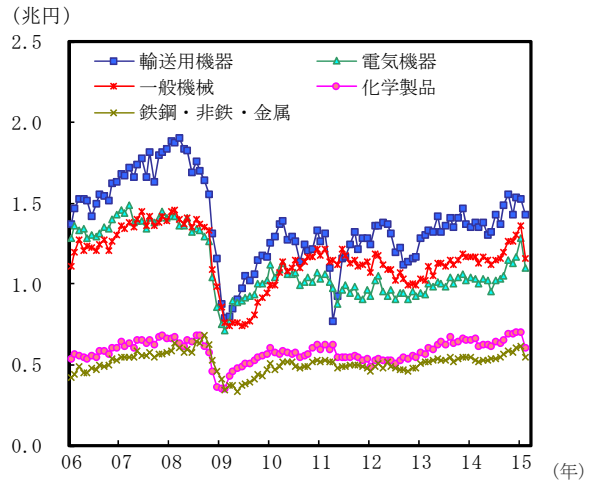


主要地域・国別の輸出額 (名目、季節調整値)

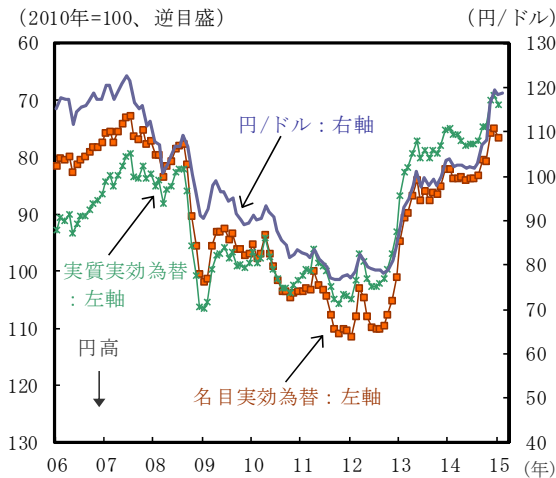


(注) 季節調整は大和総研。
(出所) 財務省統計より大和総研作成

主要商品別の輸出額 (名目、季節調整値)

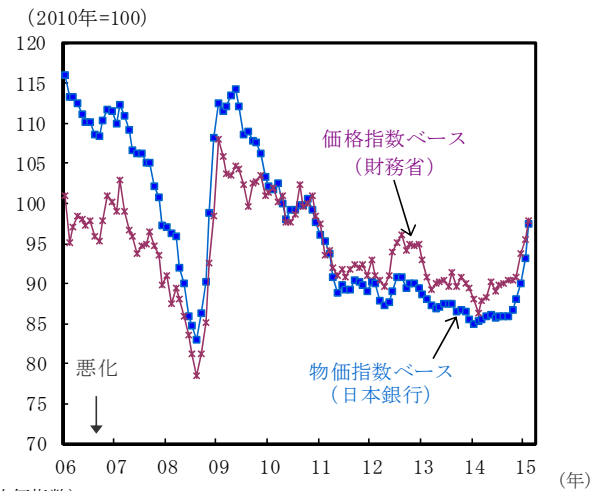


為替相場



(注) 交易条件は、輸出価格指数/輸入価格指数 (輸出物価指数/輸入物価指数)。
(出所) 財務省、日本銀行統計より大和総研作成

交易条件



輸出金額 内訳								
	2014/09	2014/10	2014/11	2014/12	2015/01	2015/02		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	6.9	9.6	4.9	12.8	17.0	2.4	100.0	2.4
食料品	5.0	20.2	12.2	10.7	52.3	17.9	0.7	0.1
原料品	3.7	1.8	2.4	9.7	10.1	▲7.4	1.5	▲0.1
鉱物性燃料	▲14.1	▲9.0	▲1.6	12.1	0.3	▲16.0	1.8	▲0.3
化学製品	3.7	8.7	3.5	7.7	7.6	▲9.5	10.0	▲1.1
原料別製品	7.8	9.0	4.5	9.5	12.9	3.0	12.7	0.4
鉄鋼	14.0	11.8	4.9	11.7	10.0	4.2	5.3	0.2
非鉄金属	8.2	8.3	12.9	6.5	16.9	7.5	2.0	0.1
金属製品	▲0.6	5.1	▲1.8	7.7	18.7	▲2.5	1.6	▲0.0
一般機械	6.5	9.8	6.2	11.4	16.8	▲0.6	19.5	▲0.1
電気機器	4.3	10.8	7.4	13.9	23.1	6.0	16.9	1.0
半導体等電子部品	8.0	8.7	14.7	17.8	24.1	10.1	5.0	0.5
I C	7.8	8.6	15.0	21.1	23.3	11.1	3.4	0.3
映像記録・再生機器	▲22.0	▲14.0	▲13.3	▲17.9	31.8	▲3.0	0.6	▲0.0
音響・映像機器の部分品	▲23.0	▲18.1	▲18.0	▲8.9	13.3	▲4.1	0.4	▲0.0
電気回路等の機器	8.5	14.4	5.5	12.2	21.7	5.6	2.4	0.1
輸送用機器	9.1	10.6	▲2.9	10.9	13.1	4.1	24.3	1.0
自動車	7.0	6.2	▲0.7	12.5	12.7	8.8	15.7	1.3
自動車の部分品	1.5	3.0	▲3.3	5.7	6.3	▲1.8	4.7	▲0.1
その他	14.6	10.9	18.1	26.6	33.8	14.8	12.6	1.7
科学光学機器	11.5	12.4	12.6	14.5	22.2	▲1.8	3.1	▲0.1

米国向け輸出金額 内訳								
	2014/09	2014/10	2014/11	2014/12	2015/01	2015/02		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	4.4	8.9	6.8	23.7	16.5	14.3	100.0	14.3
食料品	▲9.3	19.4	14.6	28.2	22.9	28.1	0.6	0.1
原料品	19.7	▲39.9	74.3	60.8	16.3	9.0	0.5	0.0
鉱物性燃料	▲21.9	22.2	522.3	4.7	1807.3	0.8	0.3	0.0
化学製品	1.6	5.9	14.7	36.0	9.4	3.0	5.3	0.2
原料別製品	18.5	22.6	20.7	40.5	19.7	16.1	7.7	1.2
鉄鋼	32.2	8.8	41.8	67.7	28.4	13.6	2.3	0.3
非鉄金属	35.2	64.5	29.0	33.9	23.0	26.3	0.5	0.1
金属製品	2.8	15.0	6.2	24.2	6.6	13.1	1.6	0.2
一般機械	15.6	18.4	14.0	23.4	20.5	12.4	23.3	2.9
電気機器	▲0.7	14.5	10.3	18.4	18.4	12.2	14.5	1.8
半導体等電子部品	3.4	10.1	22.0	32.2	31.4	23.2	2.0	0.4
I C	▲3.3	8.1	12.3	30.4	15.5	5.2	1.0	0.1
映像記録・再生機器	▲13.1	▲21.5	▲22.9	▲24.0	32.0	29.3	0.9	0.2
音響・映像機器の部分品	▲34.9	27.2	▲4.7	▲11.7	10.9	41.5	0.2	0.1
電気回路等の機器	4.9	18.4	16.7	19.0	14.5	3.4	1.5	0.1
輸送用機器	0.0	4.8	▲6.6	23.0	11.8	16.8	38.2	6.3
自動車	▲5.2	▲3.3	▲10.4	21.3	13.7	18.7	26.8	4.8
自動車の部分品	5.8	19.0	▲1.0	22.5	11.5	13.4	6.4	0.9
その他	0.8	▲4.0	25.3	14.7	18.4	18.0	9.7	1.7
科学光学機器	2.3	4.4	18.0	22.0	15.6	0.5	2.0	0.0

EU向け輸出金額 内訳								
	2014/09	2014/10	2014/11	2014/12	2015/01	2015/02		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	0.6	5.4	▲1.3	6.8	7.4	1.9	100.0	1.9
食料品	6.6	34.2	32.1	21.8	▲9.2	31.2	0.4	0.1
原料品	▲27.5	▲27.1	▲22.4	▲6.0	▲28.6	▲15.3	1.0	▲0.2
鉱物性燃料	▲93.5	▲90.5	▲1.2	9.3	▲44.5	20.8	0.3	0.0
化学製品	4.5	9.8	▲3.1	6.6	3.4	6.3	10.0	0.6
原料別製品	6.6	12.2	▲4.6	4.5	6.4	5.6	7.2	0.4
鉄鋼	30.9	4.0	11.2	8.3	21.2	▲0.9	1.1	▲0.0
非鉄金属	31.9	41.8	7.4	20.1	79.9	41.2	0.9	0.3
金属製品	6.2	12.0	▲18.6	▲3.5	▲6.2	5.3	1.5	0.1
一般機械	3.4	8.5	▲0.2	6.2	▲1.5	0.4	26.6	0.1
電気機器	1.9	7.7	▲4.5	2.7	4.3	▲2.1	18.6	▲0.4
半導体等電子部品	8.3	21.3	20.3	4.0	▲2.5	1.3	2.6	0.0
I C	▲5.0	11.4	19.8	0.4	▲15.4	▲5.4	1.5	▲0.1
映像記録・再生機器	▲27.1	▲16.8	▲39.1	▲28.0	▲8.4	▲40.4	0.8	▲0.5
音響・映像機器の部分品	▲26.8	▲47.9	▲13.1	▲17.8	12.5	16.9	0.6	0.1
電気回路等の機器	1.3	12.9	▲2.4	8.5	8.1	▲4.4	1.8	▲0.1
輸送用機器	3.0	5.6	4.3	5.9	21.7	11.1	23.3	2.4
自動車	8.3	11.8	3.1	15.1	16.2	20.4	15.1	2.6
自動車の部分品	▲13.3	▲7.9	▲4.0	▲2.6	13.8	5.0	5.1	0.2
その他	7.8	7.4	▲3.0	16.6	13.4	▲8.0	12.6	▲1.1
科学光学機器	7.0	10.7	9.1	5.5	20.5	6.0	3.6	0.2

(出所) 財務省統計より大和総研作成

アジア向け輸出金額 内訳								
	2014/09	2014/10	2014/11	2014/12	2015/01	2015/02		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	8.1	10.4	5.8	10.9	22.6	▲1.1	100.0	▲1.1
食料品	5.8	17.0	9.5	6.6	67.0	12.2	0.9	0.1
原料品	5.7	9.1	▲0.4	6.9	14.4	▲9.6	2.3	▲0.2
鉱物性燃料	6.4	10.7	▲7.0	23.2	▲12.0	▲27.0	2.3	▲0.8
化学製品	5.7	7.2	3.8	4.4	6.5	▲11.1	14.3	▲1.8
原料別製品	7.2	6.7	4.1	7.1	13.9	2.0	16.5	0.3
鉄鋼	7.7	9.0	2.4	10.3	6.8	3.5	7.4	0.2
非鉄金属	13.3	10.1	15.5	6.6	20.6	11.6	3.4	0.3
金属製品	2.0	0.0	▲3.0	4.5	25.5	▲8.5	1.7	▲0.2
一般機械	2.5	5.1	3.0	6.3	24.7	▲8.2	18.2	▲1.6
電気機器	7.4	11.2	9.2	15.6	31.2	5.7	21.0	1.1
半導体等電子部品	9.9	9.2	14.8	18.7	27.0	10.8	8.2	0.8
I C	9.3	8.6	15.1	21.7	26.9	12.7	5.8	0.6
映像記録・再生機器	▲22.0	▲5.0	8.0	▲8.8	52.9	▲1.8	0.6	▲0.0
音響・映像機器の部分品	▲15.4	▲14.3	▲14.9	0.2	31.1	▲17.0	0.4	▲0.1
電気回路等の機器	9.0	11.3	3.2	11.3	24.7	4.6	3.3	0.1
輸送用機器	8.9	18.3	▲6.4	▲3.3	26.4	▲7.1	8.5	▲0.6
自動車	10.2	13.6	6.9	2.5	28.7	▲10.9	3.8	▲0.5
自動車の部分品	▲1.5	▲3.0	▲9.2	▲5.8	4.9	▲9.1	3.4	▲0.3
その他	20.3	18.5	20.3	30.1	43.9	18.4	16.2	2.5
科学光学機器	14.1	15.5	11.8	13.4	24.2	▲3.9	4.1	▲0.2

中国向け輸出金額 内訳								
	2014/09	2014/10	2014/11	2014/12	2015/01	2015/02		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	8.7	7.2	0.8	4.2	20.8	▲17.3	100.0	▲17.3
食料品	24.3	39.1	23.3	▲1.3	79.7	33.9	0.4	0.1
原料品	0.6	0.2	▲7.5	5.1	27.1	▲30.6	3.0	▲1.1
鉱物性燃料	98.9	▲49.5	▲20.9	123.5	▲54.0	▲27.2	0.5	▲0.2
化学製品	▲1.9	0.4	▲1.8	3.3	6.4	▲23.3	16.2	▲4.1
原料別製品	7.7	4.0	▲4.0	2.0	23.5	▲14.0	14.0	▲1.9
鉄鋼	▲0.7	2.4	▲15.7	1.5	▲1.7	▲14.9	4.8	▲0.7
非鉄金属	37.3	29.0	29.3	16.5	60.9	9.7	3.6	0.3
金属製品	12.0	▲7.7	▲4.4	▲9.3	30.0	▲29.6	1.7	▲0.6
一般機械	0.9	6.5	▲6.7	▲2.2	26.8	▲27.0	18.9	▲5.8
電気機器	8.8	15.6	10.3	14.3	31.9	▲2.1	23.7	▲0.4
半導体等電子部品	12.9	7.5	17.0	20.8	11.0	0.6	8.1	0.0
I C	15.4	12.2	23.2	37.2	17.5	8.9	5.7	0.4
映像記録・再生機器	▲44.2	▲14.1	10.9	▲7.7	140.8	36.0	1.0	0.2
音響・映像機器の部分品	3.9	▲11.7	▲7.2	▲3.5	33.2	▲28.2	0.7	▲0.2
電気回路等の機器	12.0	19.7	4.7	14.6	35.1	▲3.2	4.0	▲0.1
輸送用機器	5.1	7.0	▲7.8	▲23.1	0.7	▲39.5	7.7	▲4.2
自動車	5.8	14.3	▲0.7	▲29.5	▲2.8	▲55.4	2.8	▲2.9
自動車の部分品	2.8	▲0.1	▲16.7	▲20.1	0.8	▲24.4	4.6	▲1.2
その他	28.8	14.5	16.2	20.3	33.4	2.1	15.6	0.3
科学光学機器	16.4	15.1	20.8	20.5	31.5	▲6.5	7.2	▲0.4

(出所) 財務省統計より大和総研作成